シャッターリモコン Airy☆ 取付説明書（Ver1.2）

150616

CEP

1. はじめに

　この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。この製品は、メーカーを問わず、ほとんどの電動シャッターにかんたんに取り付けできるように設計されています。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。**取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。**正しく配線していただき、快適なシャッターライフをお楽しみ下さい。

2. 注意事項　⚠危険

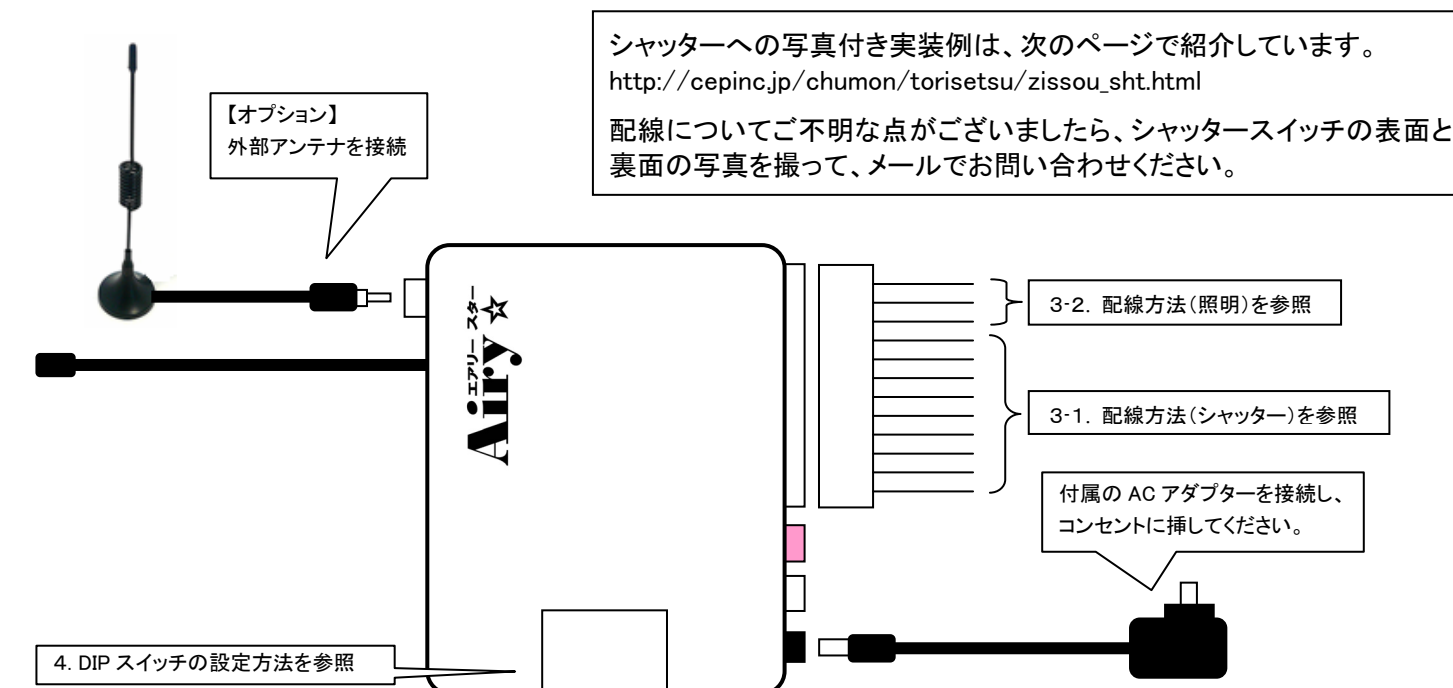
以下の注意事項を無視し取り付けを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。

■ 配線する時は、必ず電動シャッターのブレーカーを切って下さい。感電して死に至る可能性があります。
■ すべての配線が終ってから電動シャッターのブレーカーを入れて下さい。感電して死に至る可能性があります。
■ 本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電動シャッターのブレーカーを切って下さい。このとき装置が発熱している場合がありますので直接手で触らないでください。
■ 本体は絶対に分解や改造をしないでください。
■ 本製品のACアダプターはAC100Vまたは200V 専用品です。それ以外の電圧で使用しないで下さい。
■ シャッターを動作させる場合は、人や物が挟まれないように十分確認して使用して下さい。
■ 受信機・リモコン・AC アダプターは、防水ではありません。屋内に設置して下さい。感電や故障の原因になります。
■ **本キットが原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。**

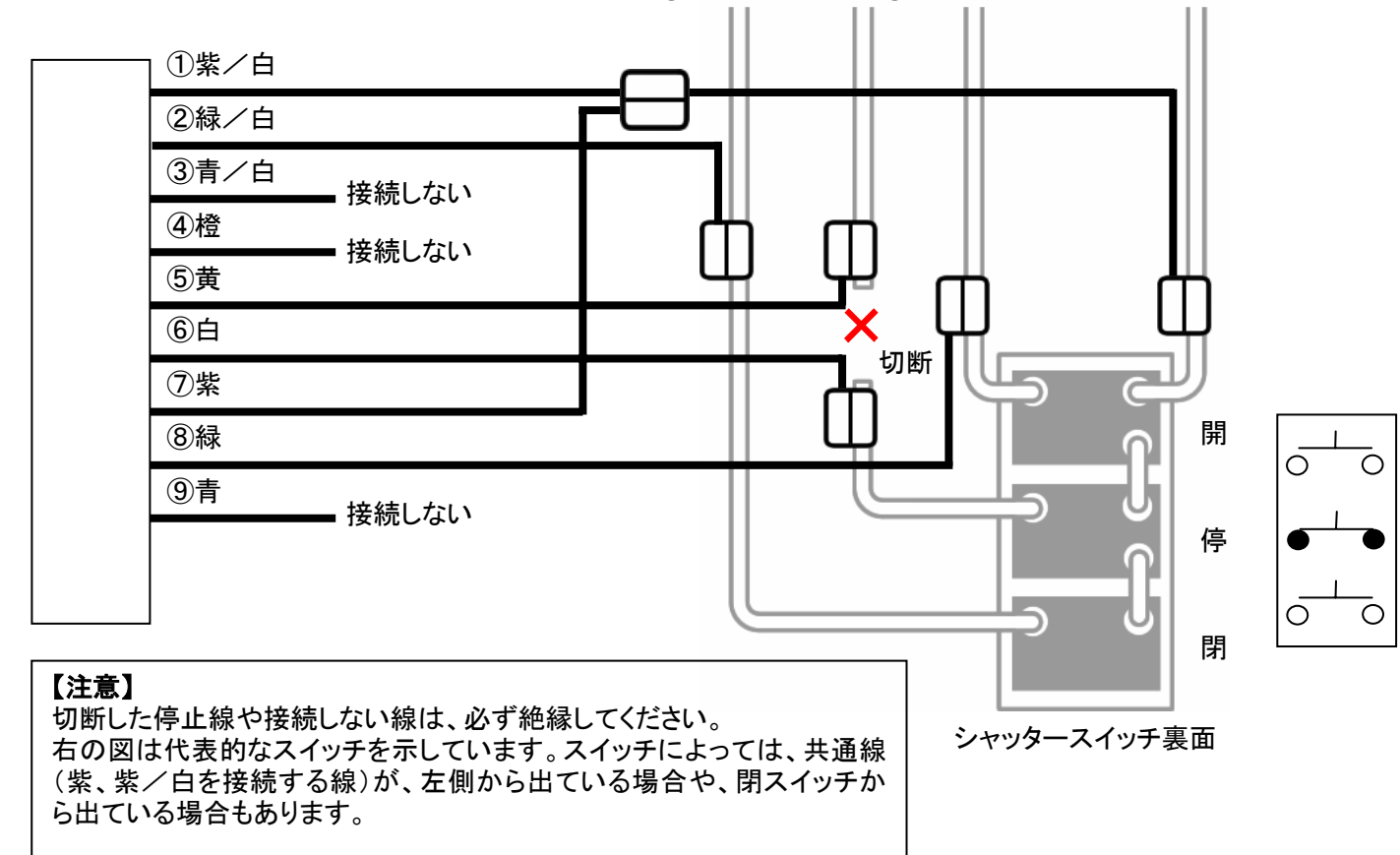
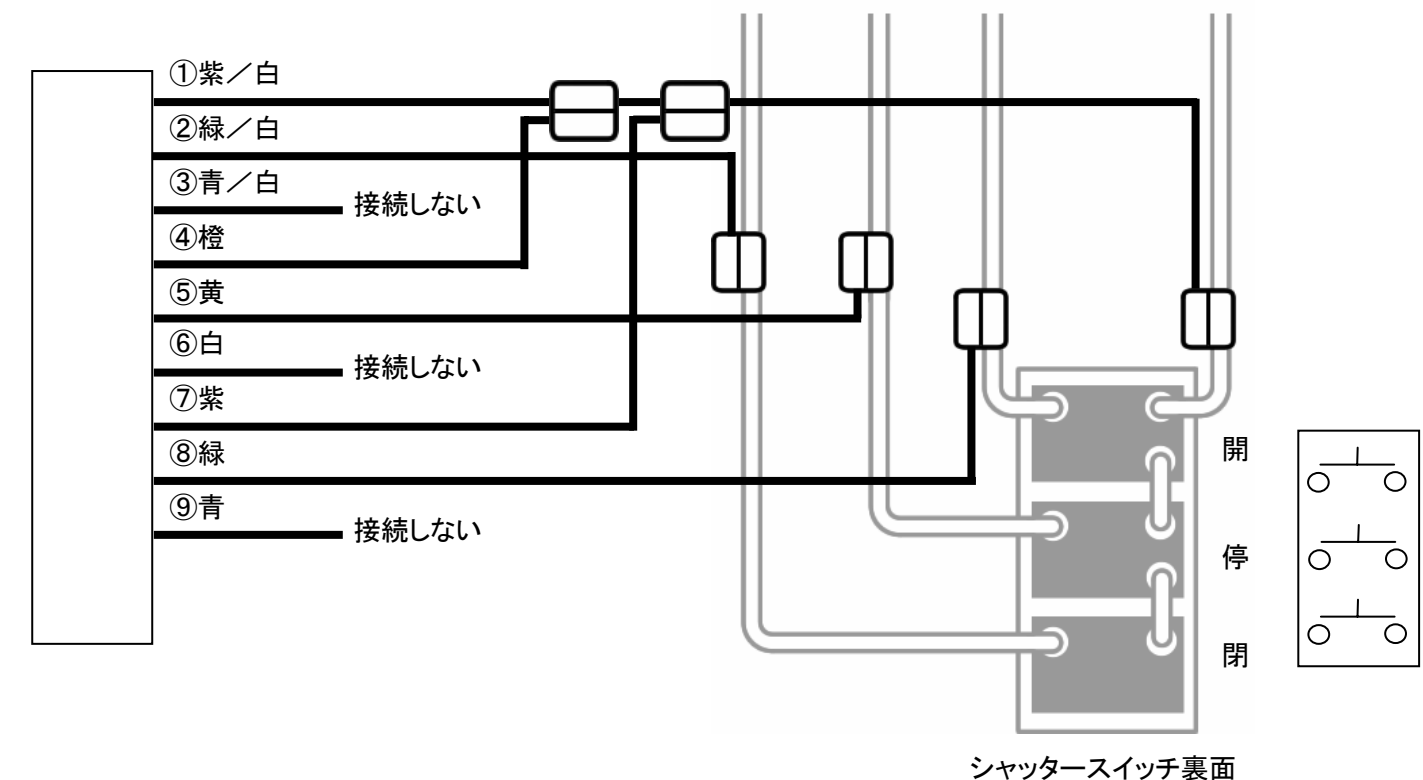
3. 配線方法

（1） 電動シャッターのブレーカーを切ります。
（2） ハーネスを受信機に挿さずに「3-1.配線方法（シャッター）」に従い配線します。
（3） 配線が完了したら、ハーネスを受信機に挿します。
（4） ACアダプターのジャックを受信機に挿し込みます。
（5） ACアダプターを家庭用コンセント（AC100V）に挿します。
（6） 外部アンテナを接続する場合は、アンテナジャックを受信機背面のジャックに奥まで挿し込みます。

シャッターへの写真付き実装例は、次のページで紹介しています。
http://cepinc.jp/chumon/torisetsu/zissou_sht.html

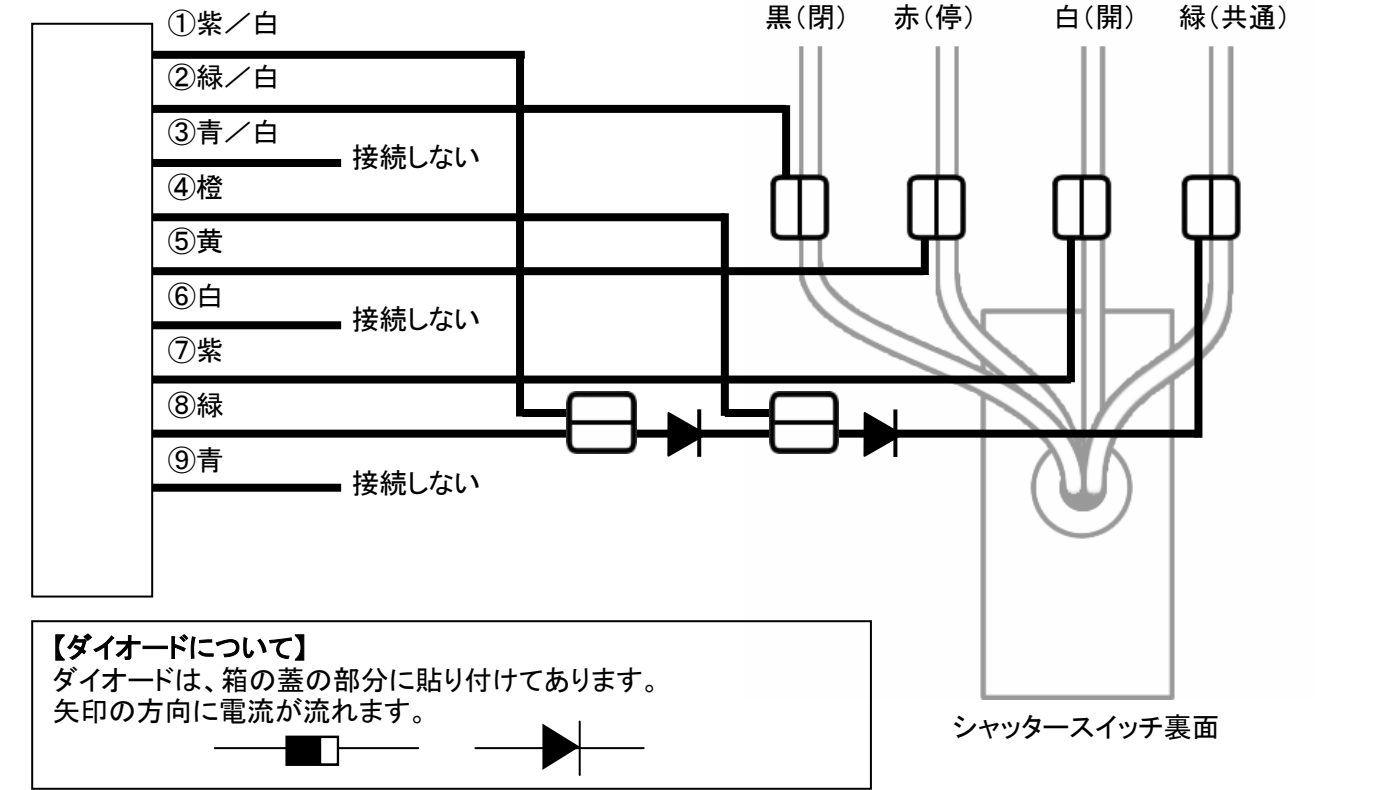
配線についてご不明な点がございましたら、シャッタースイッチの表面と裏面の写真を撮って、メールでお問い合わせください。

3-1. 配線方法（シャッター）

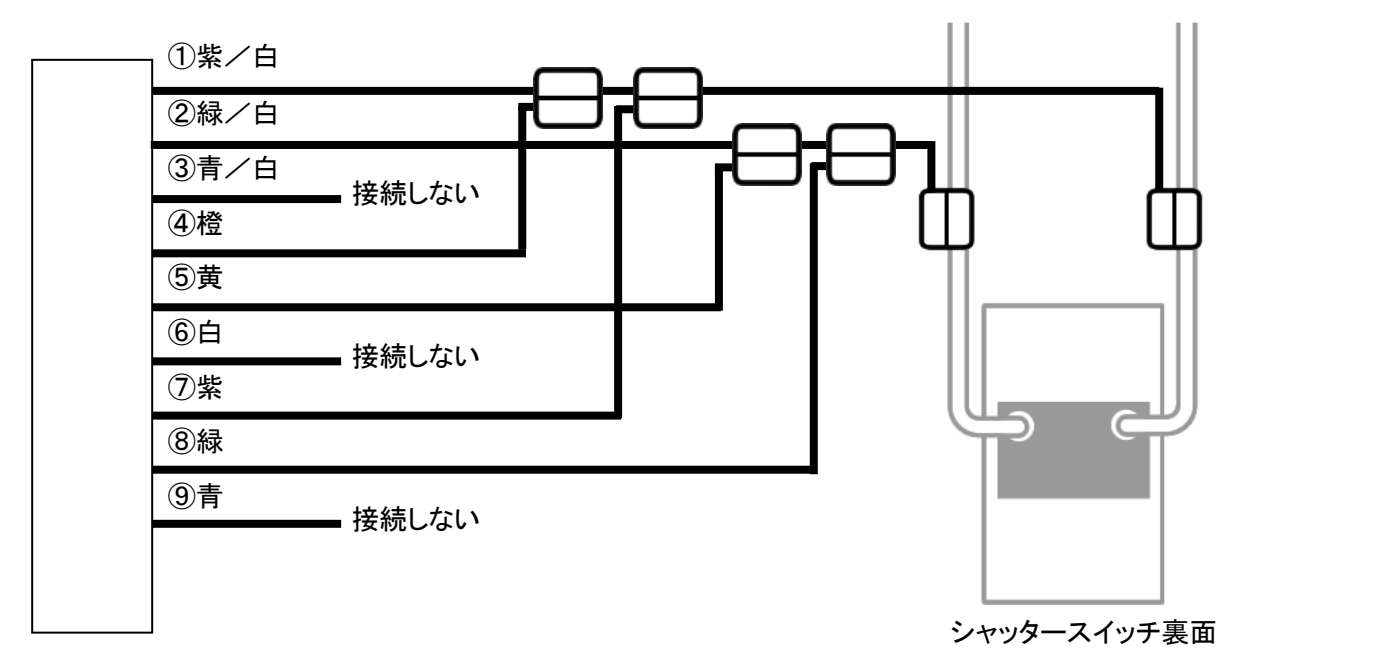
■ **配線タイプA**
停止スイッチが通常短絡タイプの場合。ほとんどのシャッターがこのタイプです。
スイッチから出ている停止線を切断し、切断した片側に⑤黄線、もう片側に⑥白線を接続します。

【注意】
切断した停止線や接続しない線は、必ず絶縁してください。
右の図は代表的なスイッチを示しています。スイッチによっては、共通線（紫、紫／白を接続する線）が、左側から出ている場合や、閉スイッチから出ている場合もあります。

■ **配線タイプ B**
停止スイッチが通常開放タイプの場合。このタイプのシャッターはほとんどありません。

■ 配線タイプ C

LEDランプが付いている場合。比較的新しい文化シャッター専用の配線です。ダイオードが2本必要です。

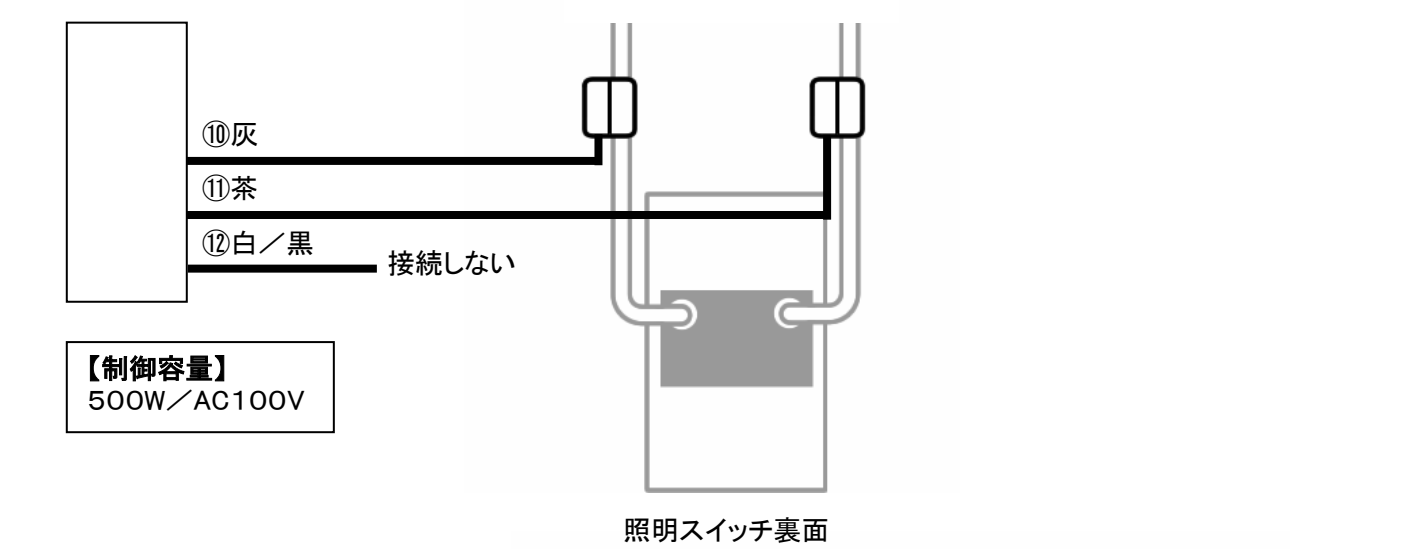
「文化シャッター用（ダイオード付き）かんたん配線」をご注文いただいた場合は、こちらで線にダイオードを付けています。

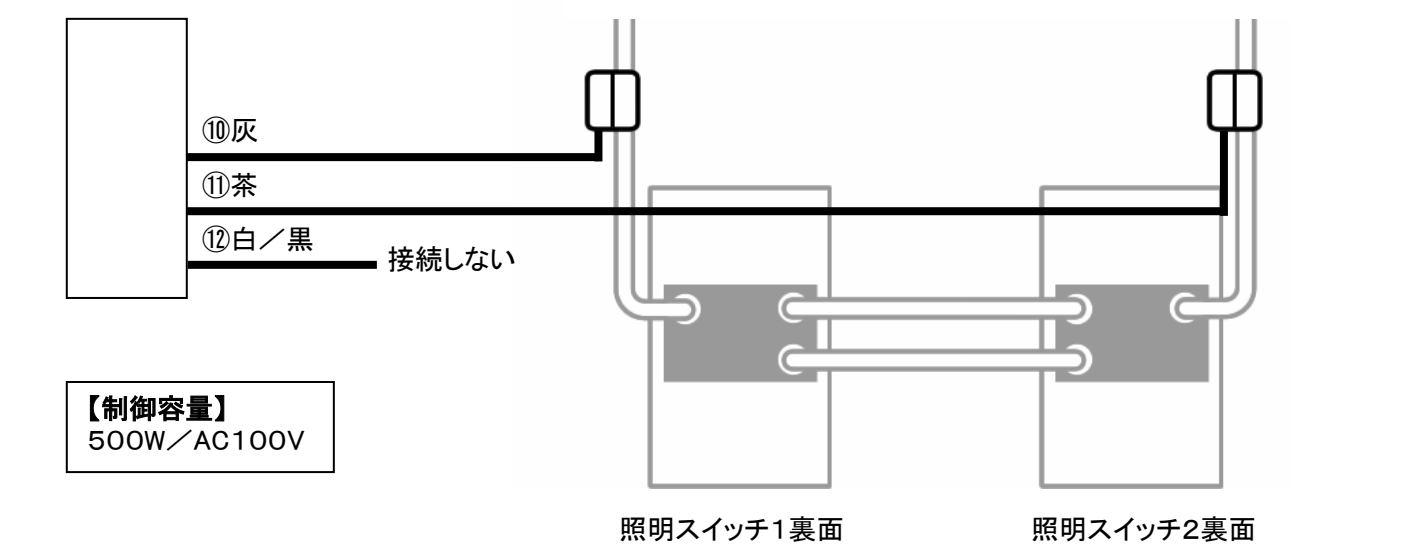
【ダイオードについて】
ダイオードは、箱の蓋の部分に貼り付けてあります。
矢印の方向に電流が流れます。

■ 配線タイプ D

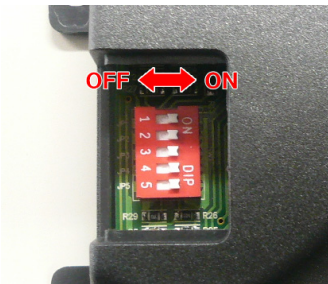
壁面のスイッチが1ボタン式の場合。極性は無いので、どちらをどちらに接続していただいても動作します。

【割込コネクタの使用方法】
「かんたん配線」をご注文いただいた場合、ハーネスの先に赤いコネクタを付けています。

① コネクタの溝にシャッターの線をセットします。

3-2. 配線方法（照明）

照明スイッチに配線します、極性は無いので、どちらをどちらに接続していただいても動作します。

■3路スイッチの場合

階段等によく使用されている2箇所以上の場所で照明を制御できるスイッチの場合は、各スイッチの照明につながっている線に配線してください。

4. DIP スイッチの設定方法

コントローラの小窓を開け、中の DIP スイッチで各種設定を変更できます。
設定変更は、AC アダプターを抜いて行ってください。
初期設定は、全てオフに設定されています。

DIP スイッチ	設定項目	ON	OFF
1	シャッター開時の室内灯の動作	点灯させない	点灯させる
2	シャッター閉時の室内灯の動作	消灯させない	消灯させる
3	室内灯をオフするまでの時間	無制限	3分 (注1)
4	未使用		

注1：壁スイッチで室内灯を点灯させている場合は、点灯したままになります。

シャッターリモコン Airy☆ 取扱説明書

1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。この製品は、メーカーを問わず、ほとんどの電動シャッターにかんたんに取り付けできるように設計されています。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。**取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。**正しく配線していただき、快適なシャッターライフをお楽しみ下さい。

2. 注意事項　⚠危険

以下の注意事項を無視し取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。

シャッターリモコン Airy☆の使用にあたっての注意事項【重要】

- 本製品を使用する場合、シャッター扉の下に人や物がないことを充分確認の上、リモコンを操作してください。
- 間違ってリモコンのボタンを押さないように、リモコンを使用しないときは、リモコンのスライドカバーでボタンを保護してください。（スライドカバータイプの場合）
  ※スライドカバーの上から圧力を加えるとボタンが押されてシャッターが動作する場合があります。
- 建物の構造上、リモコンの感度が悪いときは、オプションの外部アンテナを屋外に設置してください。
- スライドカバー無しタイプを貼り付ける場合、金属でないものにしてください。リモコンの背面が金属の場合、著しく感度が悪くなります。
- **本キットが原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。**

3. 製品構成

ダイオードは、配線タイプ C の場合に使用します。
箱の蓋の部分に貼り付けてあります。

【リモコンについて】
付属するリモコンは購入されたセットによって異なります。リモコンの追加は無制限に可能です。
購入されてからリモコンを追加される場合は、ご注文時にリモコンの番号を記載してください。

4. 使用方法

ボタン	マーク	シャッター動作 3ボタン式シャッター	シャッター動作 1ボタン式シャッター	照明動作	備考
開	▲	シャッターが最上部まで開き自動的に停止します。	どのボタンを押しても、壁面のスイッチを押したのと同じ動作をします。	点灯	シャッターを動作させる際、壁面のスイッチを押し続けるシャッターの場合は、リモコンのボタンを押し続けてください。
閉	▼	シャッターが最下部まで閉まり自動的に停止します。		消灯	
停止	▬	シャッターが停止します。		—	
照明		—		点灯／消灯	

※ 壁スイッチで照明を点灯させている場合は、この製品の制御に関係なく、点灯したままになります。
※ DIP スイッチで開閉時の照明の動作を変更できます。

5. トラブルシューティング

リモコンで動作しない場合は、以下の作業を行ってください。

（1） リモコンの電池を交換してください。

出荷時の電池はあくまでモニター電池ですので、本来の寿命より短い場合があります。感度が徐々に落ちてきた場合は、新しい電池に交換してください。リモコンの LED が光っている場合でも電池が弱くなっている可能性があります。

（2） 以下の配線検査手順を行ってください。

	手　順	正　常	異　常	原因・備考
1	リモコンの開ボタンを押す。	シャッターが最上部まで開き自動的に停止します。→2へ。	シャッターが動作しない。	⑦紫、⑧緑の結線不良。
			受信機からリレーの「カチッ」という音もしない。	・電源が取れていない。 ・リモコンの電池がない。
			押している間しか動作しなくなった。	⑤黄線、⑥白線の結線不良。
2	リモコンの閉ボタンを押す。	シャッターが最下部まで閉まり自動的に停止します。→3へ。	シャッターが動作しない。	①紫／白、②緑／白の結線不良。
3	シャッター動作中にリモコンの停止ボタンを押す。	シャッターが停止する。→ 4へ。	シャッターが停止しない。	シャッターの停止線を切断していない。
4	リモコンの照明ボタンを押す。	照明が点灯／消灯する。	照明が点灯／消灯しない。	⑩灰線、⑪茶線の結線不良。

6. リモコン電池交換方法

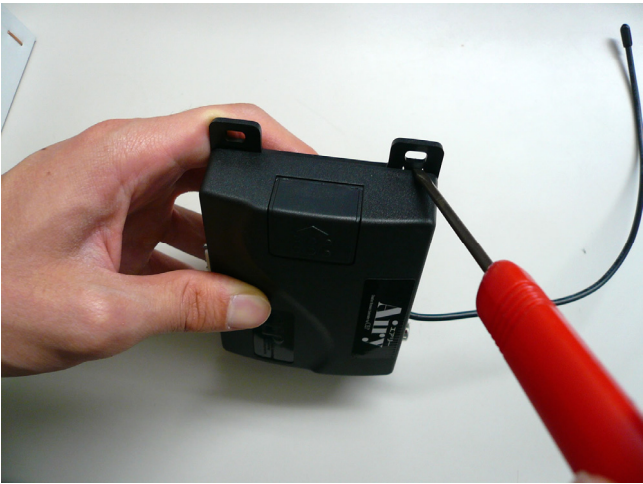
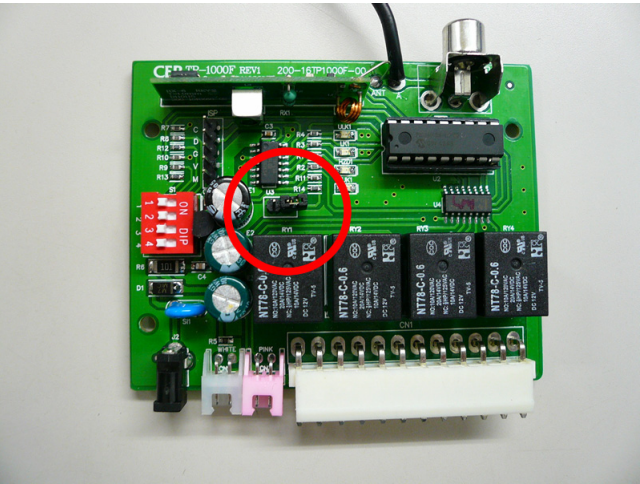
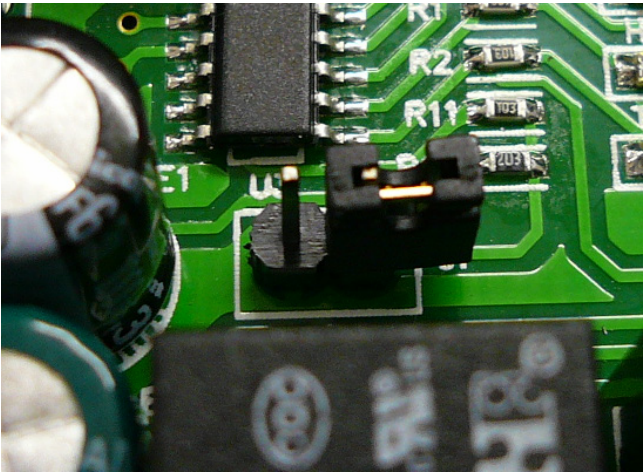
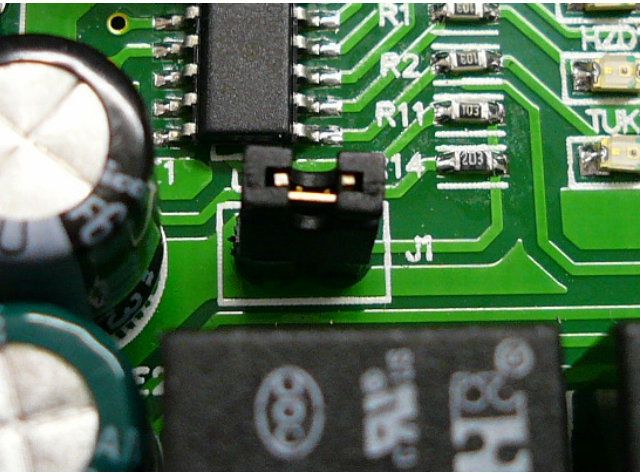
①リモコンの裏面4箇所のネジを外します。
②カバーを外し、電池を交換します。

使用電池：CR2016　2個

【注意】
2枚のボタン電池がずれないようにし、側面の金具に接触しないよう注意してください。

詳細は、以下のページをご確認ください。
http://www.cepinc.jp/chumon/new_rm/source/rm_battery.html

7. リモコンセットアップ方法

【注意】
・基本的にはこのセットアップを行う必要はありません。違うコードのリモコンを追加で登録される場合のみ行ってください。
・リモコンのセットアップは、必ず AC アダプターを挿した状態で行ってください。
・4種類までのコードのリモコンをセットアップできます。（同じコードのリモコンは無制限に登録可能です。）

①受信機のケースを外します。4 箇所のツメで留めているので精密のマイナスドライバーを写真のように入れ開けます。

②写真の赤丸印の位置に、ジャンパーピン（黒い樹脂）が片方の端子に挿さっています。その樹脂を外し、両方の端子にまたがるように挿します。基板上の LED が1回点滅します。

片側の端子に挿さっている状態

両側の端子に挿さっている状態

④登録するコードのリモコンのボタンを押します。基板上の LED が2回点滅します。
（登録するコードが複数ある場合は、全てのコードのリモコンのボタンを押してください。）

⑤登録が終わると、樹脂を片側の端子に挿さっている状態に戻してください。

⑥受信機を元に戻し、一度電源をリセットしてください。動作確認をして完了です。

詳細は、以下のページをご確認ください。
http://cepinc.jp/chumon/new_rm/source/FMD629.html